

経済概況（ベネト州）

2023年4月
在ミラノ総領事館

基礎データ

* 括弧内の％は伊全体に占める割合

- 面積：18,345km²（6.1％） ●人口：4,847,745人（8.2％、2022年）
- 名目GDP：1643億9220万ユーロ（9.2％、2021年）
- 1人あたりの名目GDP：33,834ユーロ（伊30,136ユーロ、2021年）
- 経済成長率：+4.2％（伊+3.9％、2022年速報値）
- 失業率：4.3％（伊8.2％、2022年）
- 輸出額：821億4100万ユーロ（13.1％、前年比+16％、2022年）
- 主要輸出品目：手工業製品、皮製品、電気機器、製造用機械、金属加工品、プラスチック、衣類、食品・飲料
（出典：伊国立統計局（ISTAT）及び伊中銀）

対日貿易

- 対日輸出：2億8700万ユーロ（2022年第1及び第2四半期）
- 対日輸入：4億ユーロ（2022年第1及び第2四半期）

（2022年11月、出典：伊中銀）



経済動向

<2022年第2四半期>（ベネト商工会議所レポート）

- 同州経済成長率は2022年7月時点で+3.4％であり、2023年には+1.9％と推定されている。また同州における国内需要は+4.5％（2023年には+2.2％と推定）、一家の消費量は+3.4％（+1.9％）、投資は+10％（+4％）、輸出は+6％（+3.1％）と推定される。
- 2022年第2四半期には生産における経済成長が前四半期の+8.9％から+6.2％に減少した。工業生産は全国平均（+2.3％）を下回り+0.3％となった。
- 同州の第2四半期における総取引高は前四半期比+7.7％を記録した。一方で国外需要は+1.2％と前四半期（+6.3％）を下回った。
- 同州の生産分野においては食品・飲料（+3.7％）が一番伸びており、続いて大理石、ガラス及び陶器（+3.4％）、機械及び機械器具（+2.7％）である。また、用紙（+1.9％）、ゴム・プラスチック及び木材・家具（それぞれ+1.3％）は国内平均を上回った。一方で輸送（-1％）、繊維と衣類（-1.1％）、その他（-2.7％）は減少傾向にある。
- 生産活動の低下は主に受注残における生産日数の減少によるものである。